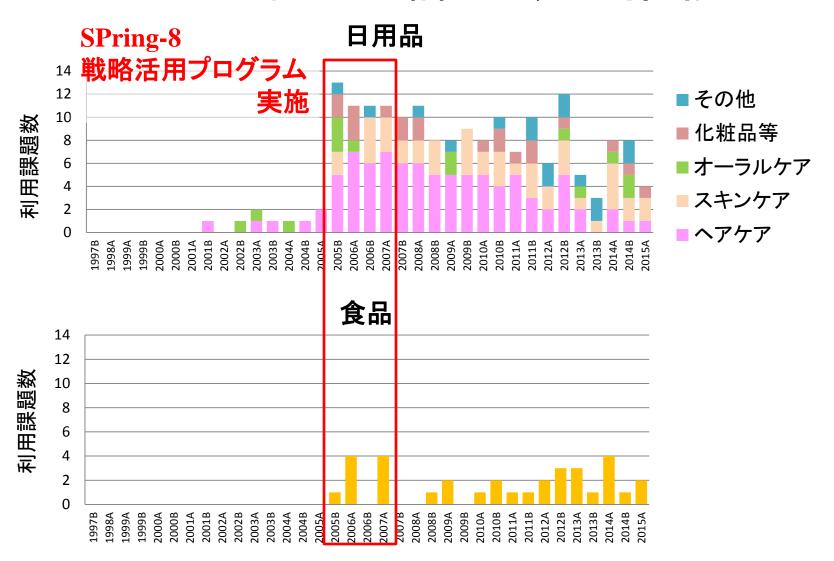


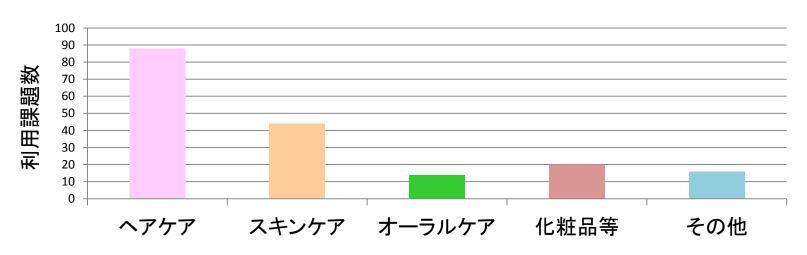
食品、日用品分野の SPring-8利用状況

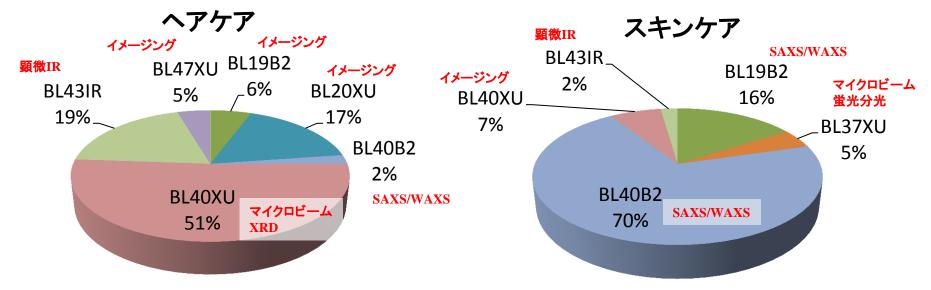
食品、日用品分野の 企業利用課題数の推移



日用品分野の企業利用状況

分野別の企業利用課題総数(1997B~2015A)





食品分野の新規利用開拓のための利用技術開発

食品分野の利用ニーズ開拓

加工油脂

マイクロビームXRD

冷凍食品

X線CT

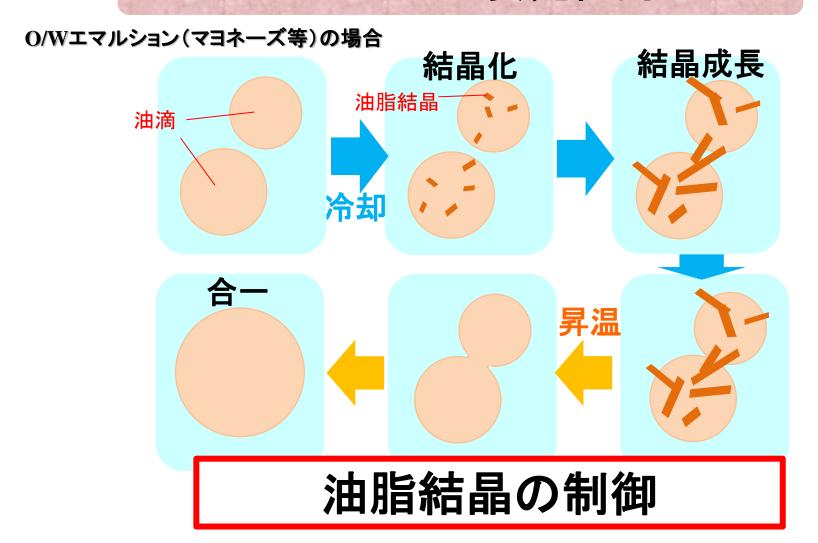
加工油脂分野の利用ニーズ開拓



エマルションの安定性向上

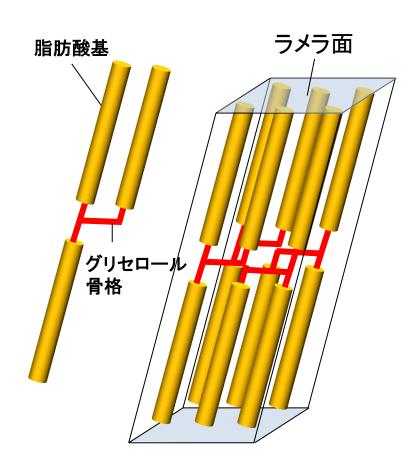
加工油脂分野の利用ニーズ開拓

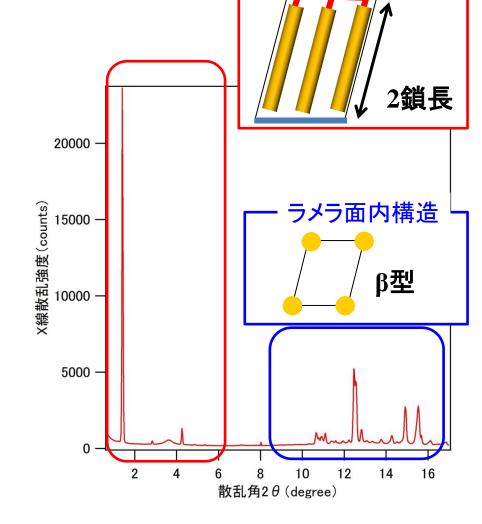
エマルションの安定性向上



油脂結晶のX線回折

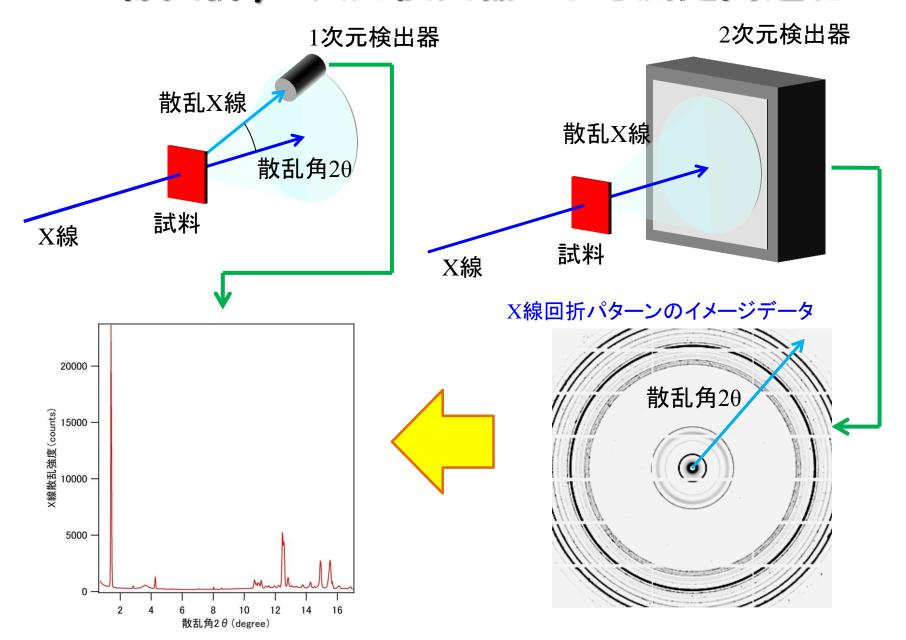
トリパルミトイルグリセロール(PPP)の結晶構造モデル



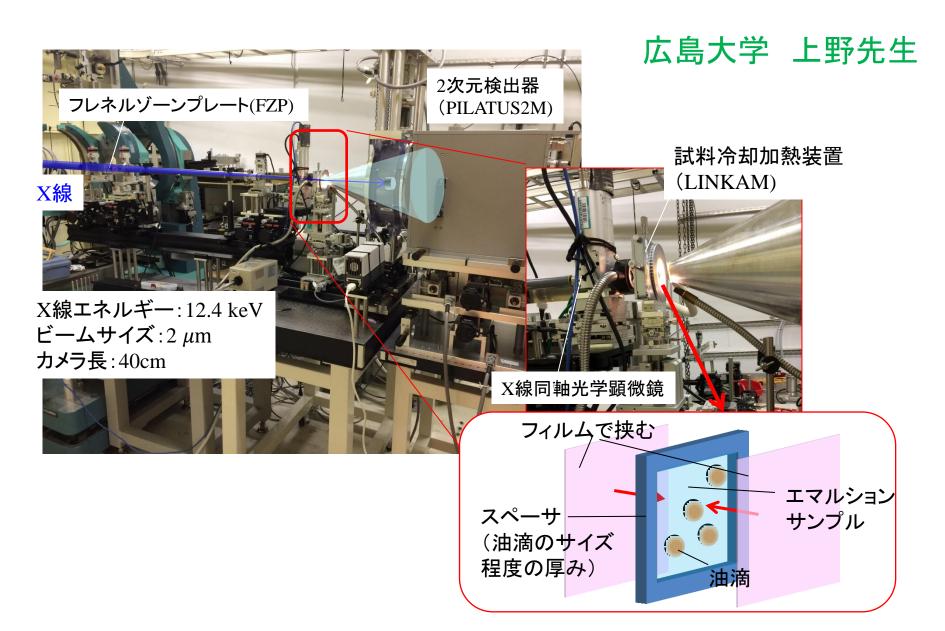


ラメラ面間隔

X線回折 / 2次元検出器による測定高速化

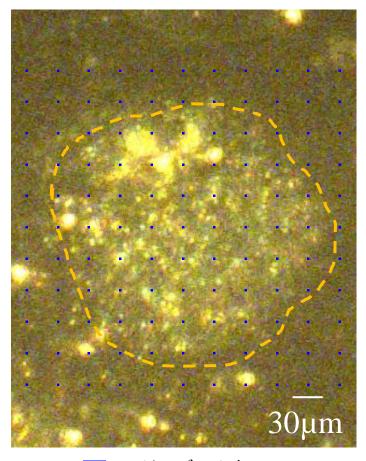


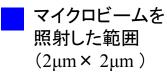
マイクロビームX線回折による 食品エマルション中の油脂結晶構造分布評価

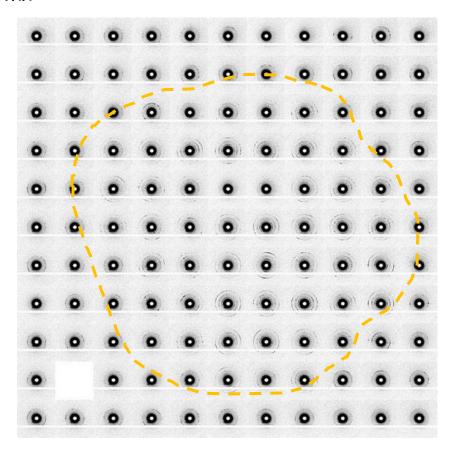


ショートニング中に発生した粗大結晶粒中の油脂結晶配向分布評価

5か月保存ショートニングに発生した粗大結晶

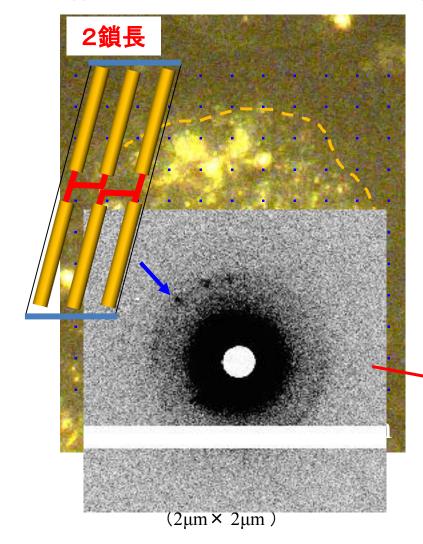


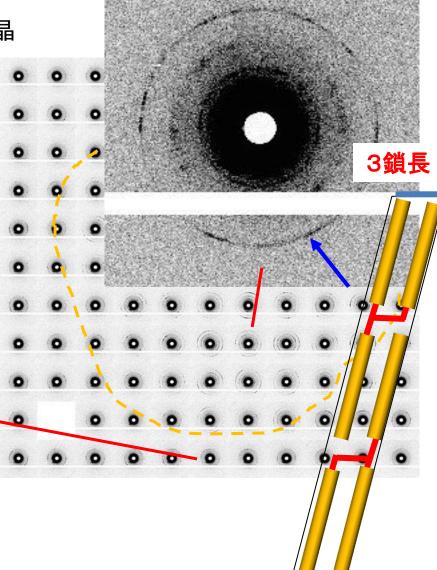




ショートニング中に発生した粗大結晶粒中の油脂結晶配向分布評価

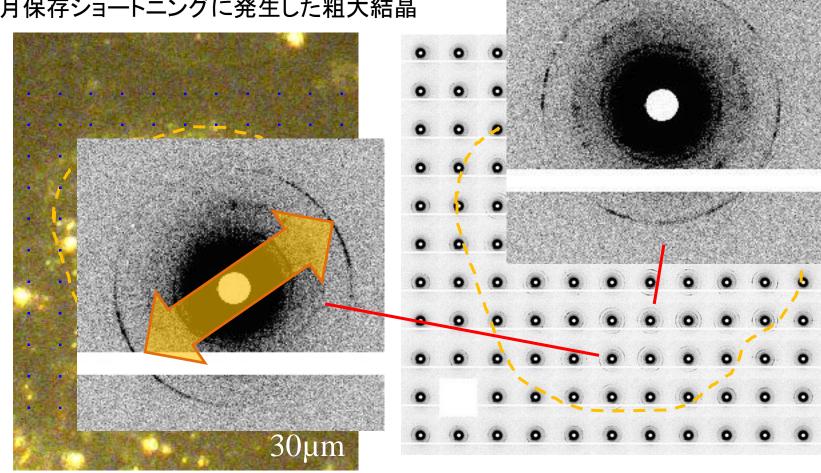
5か月保存ショートニングに発生した粗大結晶





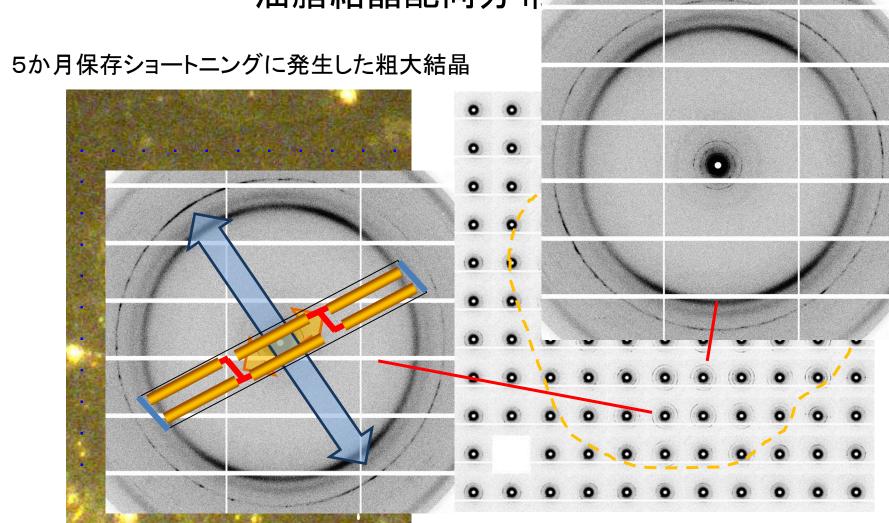
ショートニング中に発生した粗大結晶粒中の 油脂結晶配向分布評価

5か月保存ショートニングに発生した粗大結晶



マイクロビームを 照射した範囲 $(2\mu m \times 2\mu m)$

ショートニング中に発生した粗大結晶粒中の油脂結晶配向分布型価



マイクロビームを 照射した範囲 (2μm×2μm)

冷凍食品分野の利用ニーズ開拓



技術開発課題

氷粗大化による 食材(肉、魚、等)のダメージ抑制

氷組織観察技術の課題

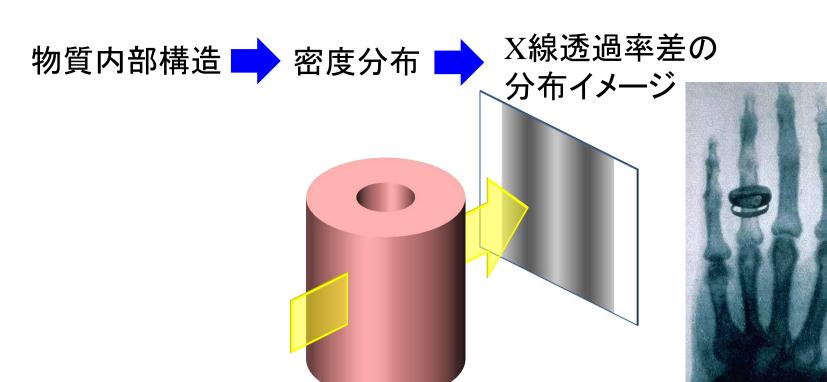
非破壊 3次元 観察の実現

従来の観察手法	特徴	
	試料準備(前処理)	観察像
光学顕微鏡	要凍結置換、染色	2次元
近赤外 イメージング	不要	2次元
X 線CT <u>(実験室管球光源)</u>	要 フリーズドライ	3次元

白色X線

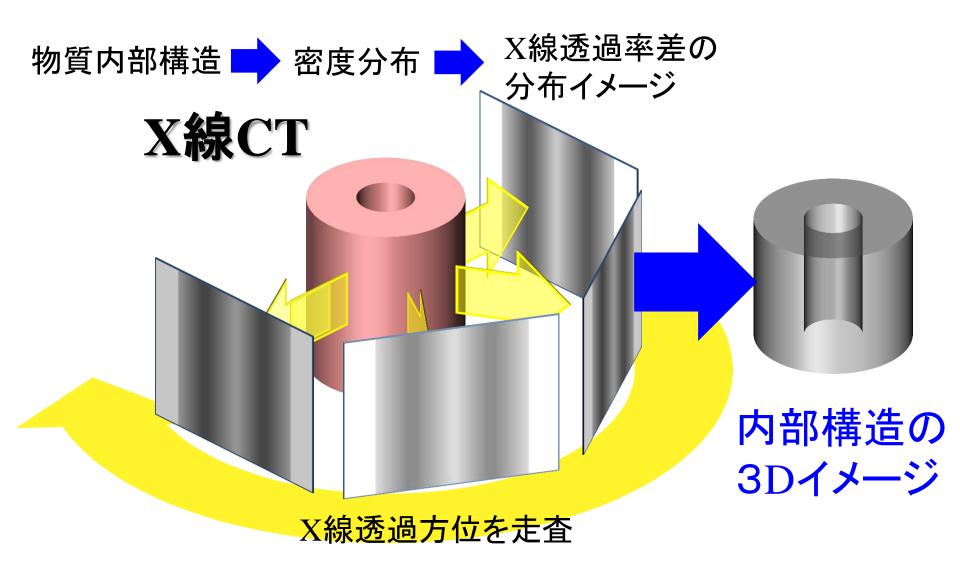
氷と食材の密度差:小 X線イメージコントラスト:低

X線による材料分析技術: X線イメージング

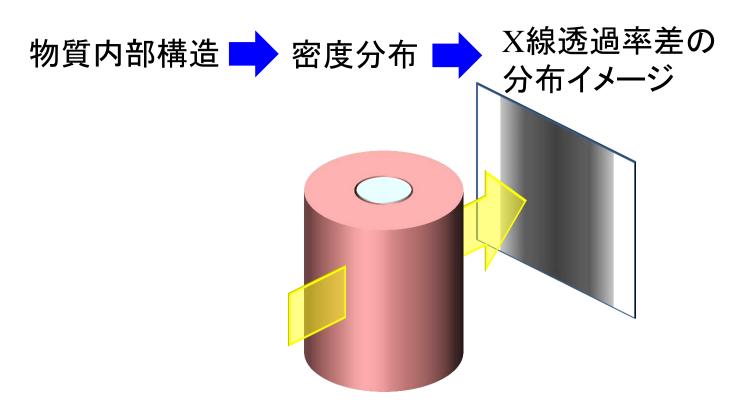


X線の発見者 レントゲンが撮影した 手のX線透過写真 (1896年)

X線による材料分析技術: X線イメージング



X線による材料分析技術: X線イメージング

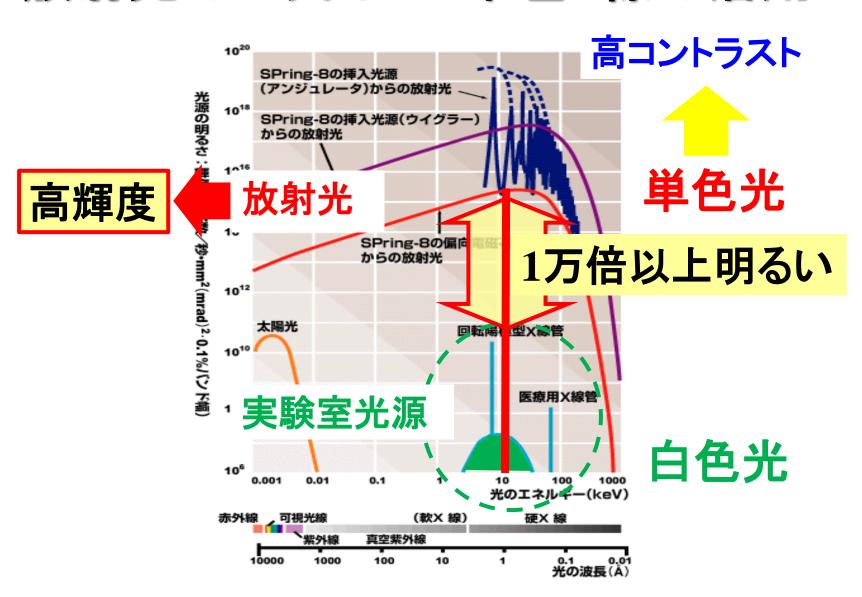


毛髪、冷凍食品中の内部構造



密度差 小 コントラスト 小

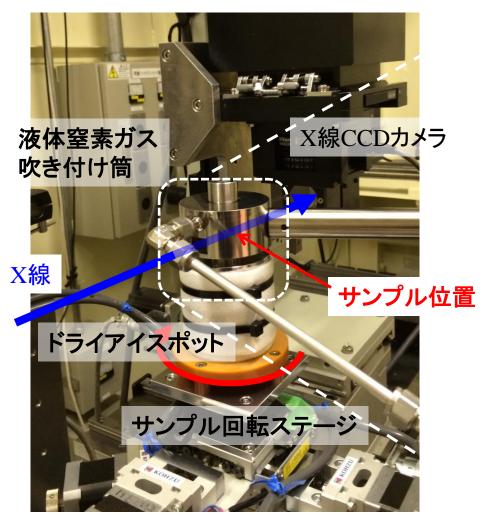
放射光のメリット一単色X線の活用



冷凍食品中の氷組織非破壊観察

BL19B2 X線イメージング

JASRI 佐藤、梶原





試料温度=約-30℃

X線エネルギー: 12.4keV

測定結果/断層像:冷凍マグロ

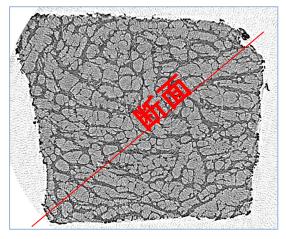
生 冷凍 1 mm 1 mm 実験条件 測定ビームライン :SPring-8 **BL19B2** X線波長 :1 Å (E=12.4 keV)カメラ長 :50 cm

X線CCD画素サイズ

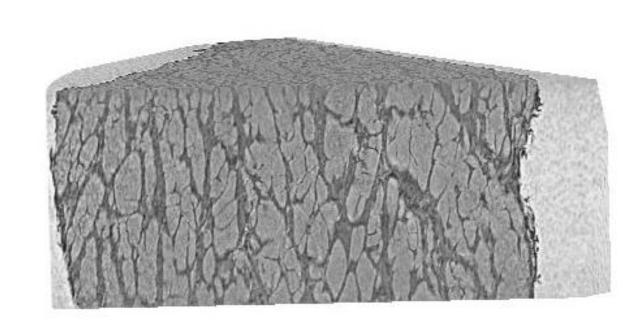
 $: 2.9 \, \mu \mathrm{m}$

線吸収計数 μ (a.u.)

測定結果/3次元像縦断面: 冷凍マグロ



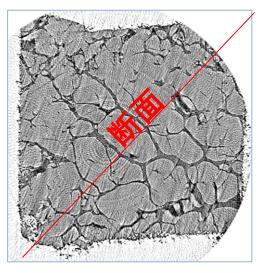
1 mm

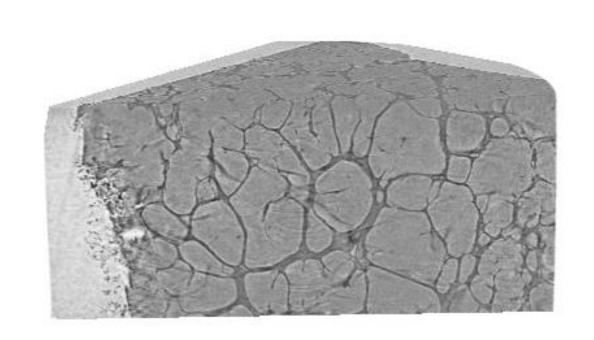


1 mm

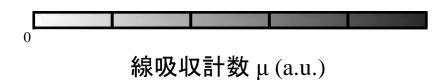


測定結果/3次元像縱断面: 冷凍豆腐



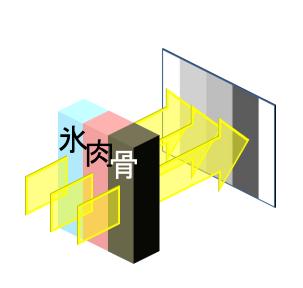


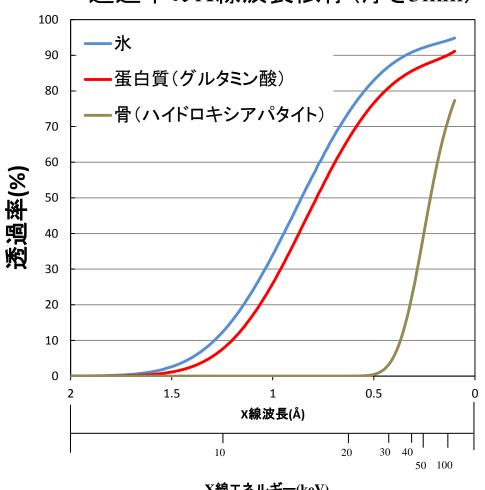
1 mm



単色X線のメリット

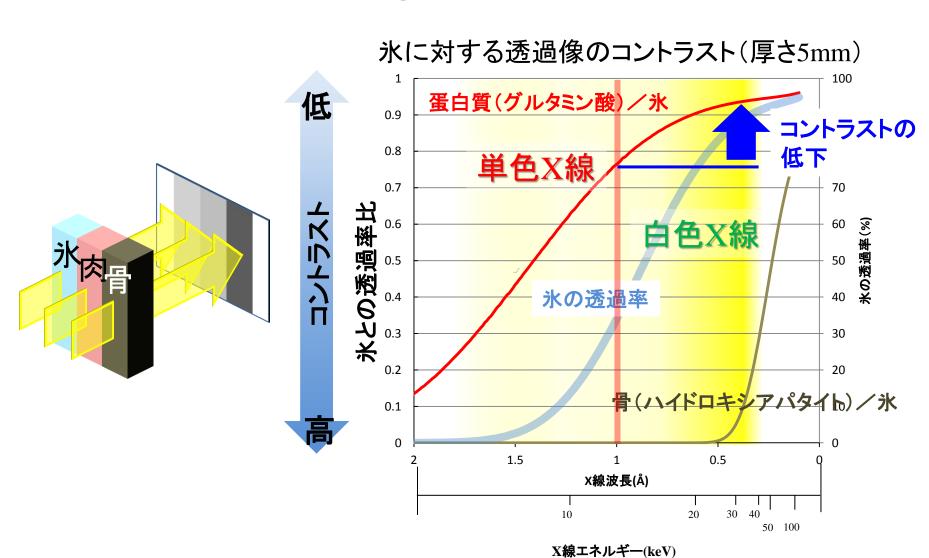
透過率のX線波長依存(厚さ5mm)





X線エネルギー(keV)

単色X線のメリット



放射光X線回折



放射光 X線イメージング 高コントラスト